

上諏訪駅周辺の ミライを考える ワークショップ(第二回)

開催報告

開催概要

日時: 2025(令和7)年5月31日(土)

時間: 14:00~16:30

場所: 駅前交流テラス すわっチャオ

目的

- ・ 駅周辺の望ましい姿(ミライの姿)についての全体共有
- ・ 駅周辺でどんなことをしたいか、どんな空間でどんな時間を過ごしたいかについて意見聴取し、駅周辺に求められる機能やその再配置検討と、この秋実験的に試行してみる内容の検討につなげる

参加者数

- ・ 26名



当日のプログラム

0. 開会 (建設部長挨拶)

1. 上諏訪駅周辺地区整備基本構想について

- ・ 基本構想の概要と今後の検討内容、スケジュールの説明

2. 第一回ワークショップ・検討委員会のまとめ

- ・ 第一回ワークショップの振り返り
- ・ 第一回検討委員会の結果報告

3. 第二回ワークショップ

テーマ1

駅周辺の望ましい姿(ミライの姿)について

テーマ2

駅周辺で、私がしたいこと・できること

4. 閉会(まちづくり整備課長挨拶)

ワークショップの方法・内容

- 第一回ワークショップの振り返りや検討委員会の結果について報告したのち、テーマ1では全体で、2については6グループに分かれ意見交換を進めました。
- テーマ1では、駅周辺の望ましい姿(ミライの姿)の事務局案をもとに、内容の相違や不足点について全体で意見交換を実施
- テーマ2では、「駅周辺でどんなことをしたいか、どんな空間でどんな時間を過ごしたいか」グループ内で意見交換し、グループの意見をとりとまとめ
- 各グループの意見を発表し、全体で確認

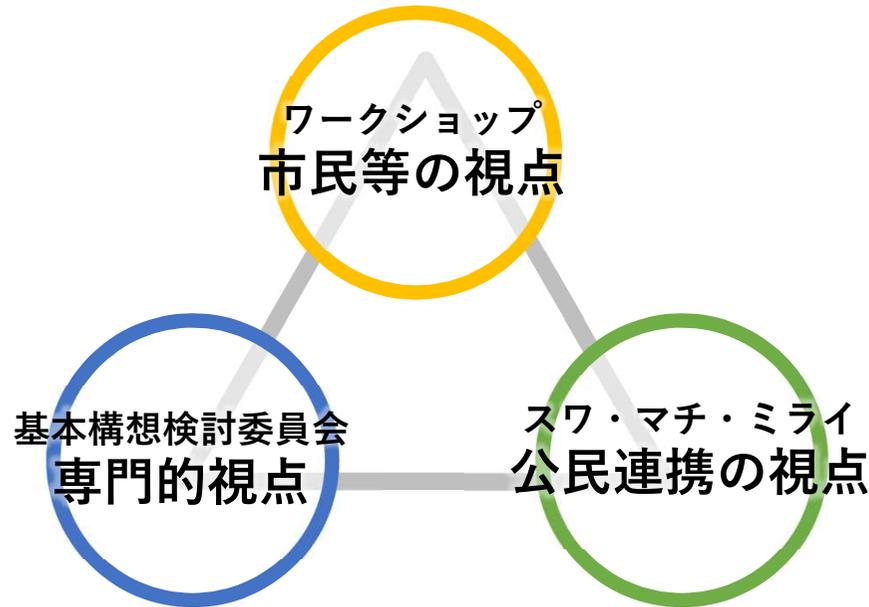
上諏訪駅周辺地区整備基本構想

整備基本構想策定の目的

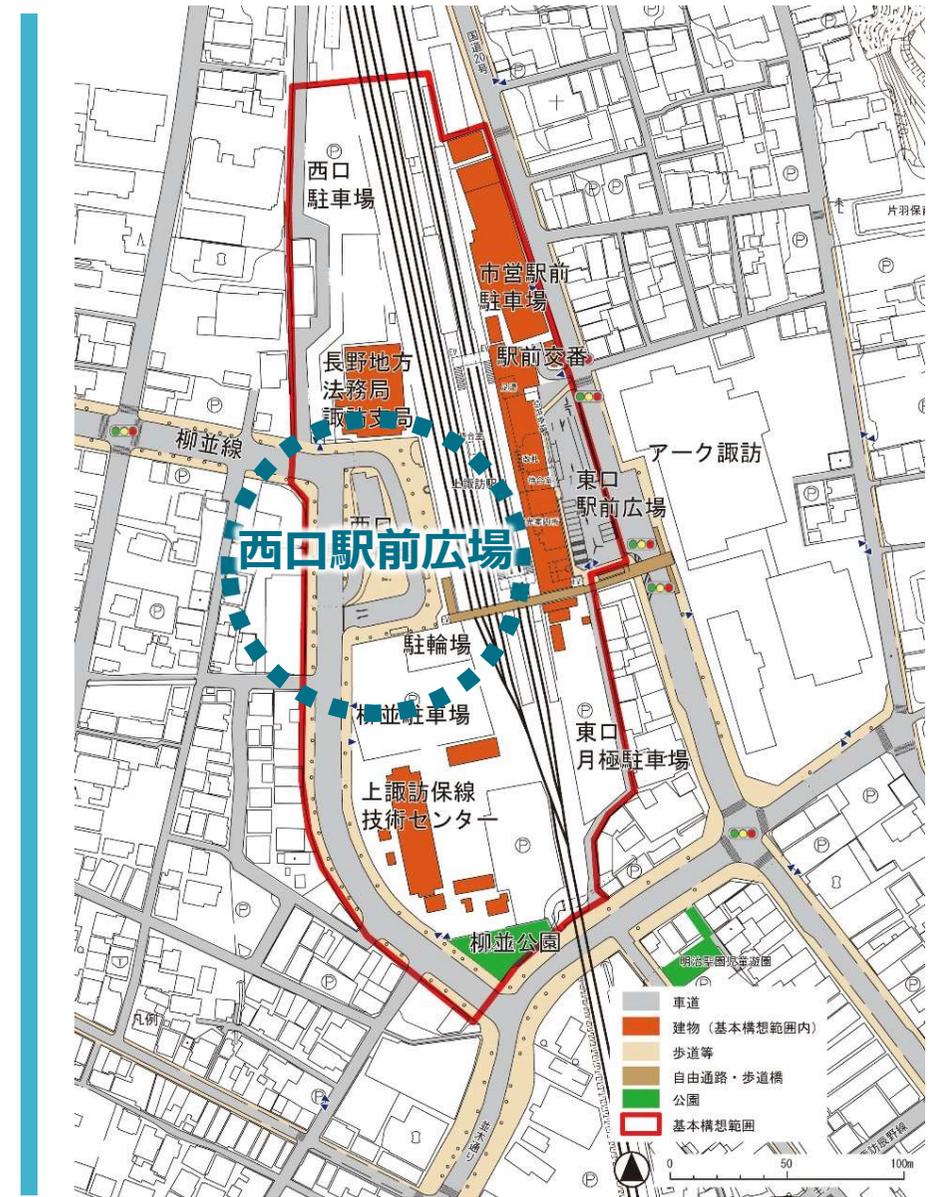
- ・市の3大事業のひとつである「西口駅前広場の整備」を念頭に置き、東西駅前広場や駅周辺に導入すべき施設や機能を検討し整備方針を定めること

整備基本構想策定の進め方

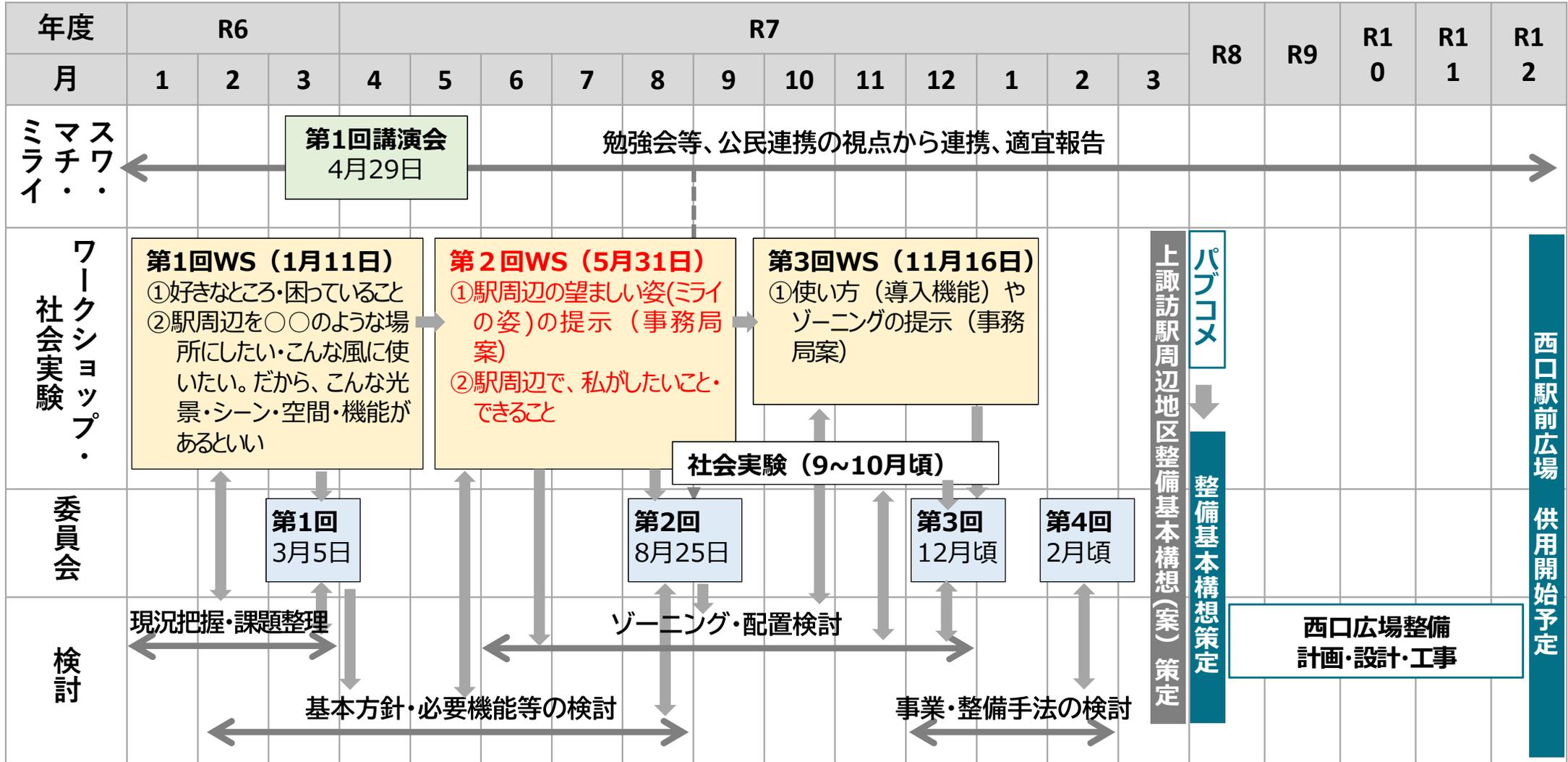
- ・ 三位一体の視点で検討
： 市民の視点・専門的な視点・公民連携の視点



対象区域



検討スケジュール



01 市の取組み状況と基本構想について



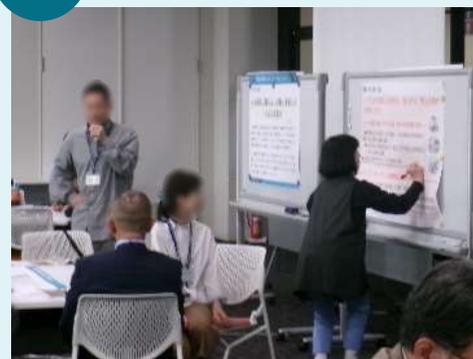
諏訪市より、上諏訪駅周辺地区整備基本構想の概要や今後の検討内容、スケジュール等について説明しました。

02 第一回ワークショップ・検討委員会のまとめ



(株)URリンケージより、第一回ワークショップの振り返りと第一回検討委員会の結果報告を行い、それぞれで出た意見等のまとめを報告しました。

03 第二回ワークショップ・テーマ1



第一回ワークショップと検討委員会の意見を踏まえ事務局が作成した駅周辺の望ましい姿(ミライの姿)について、内容の相違がないか、不足している視点がないか意見交換を行い、確認しました。

04 第二回ワークショップ・テーマ2



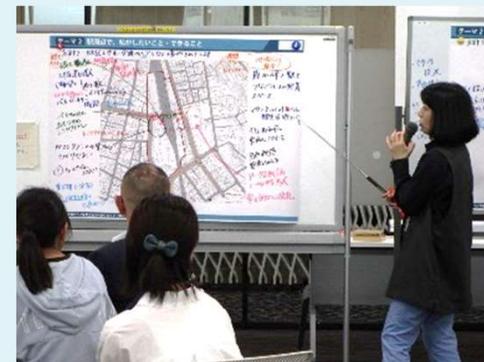
「駅周辺でどんなことをしたいか、どんな空間でどんな時間を過ごしたいか」について個別で考えたのちにグループ内で意見交換し、各グループの意見をまとめました。

05 発表



6つのグループそれぞれでまとめた意見を全体に発表しました。

06 まとめ



6つのグループからの発表意見をミライ方針ごとに整理し、共通点などを確認しました。

望ましい姿(ミライの姿)の事務局案に対する意見交換

Q ワークショップ参加者の意見



諏訪周辺に旅館やホテル等が多く立地していることを生かして、出張者が上諏訪駅近くで簡単な打ち合わせができるような施設を整備する等、ビジネスマンも含めた観点が欲しいと感じる。



ビジネスマンは会議や出張の後に、懇親会等を実施するようなケースが多いと思うため、駅から飲み屋等の周辺店舗へ誘導や、懇親会前に少し立ち寄れるような日帰り温泉等が駅周辺にあれば良いと思った。



新潟駅近くの「ぽんしゅ館」という施設は、受付で500円払えば県内の酒蔵のお酒飲み比べができる施設であり、時間が限られている人がサクッと飲めて楽しめるようなスペースの一例として参考になると思った。



市として実現可能なこと、できないことも出てくると想定するなかで、地元事業者等の事業者や施設の誘致の方法等について、市はどのように協力を得ていくのかが知りたい。



事務局の考案したものに対して意見を出す進め方になっているが、個別意見に対して、原案修正する進め方に疑問を抱いている。



A 意見を踏まえた対応について

ミライ方針1-1に、来訪者の利用の視点を追加し、再整理します。

ミライ方針3-2のスムーズに誘導する案内サインの設置に、「目的地やまちの資源へと」を追加します。

ミライ方針1-1に、施設を積極的に誘致する考えを追記します。

ミライ方針3-2に記載の「資源のショーケースとなる場づくり」に、諏訪の特産である日本酒の視点も加えるため、「飲」を追加します。

今後出資や出店してもらいたい民間事業者を見つけしていく上では、市民の方々のネットワーク等も活かしながら、誘致等の交渉を進め、ミライ像を実現していければと思っています。また、誘致する施設にもよりますが、民間事業者等へのサウンディングの実施についても検討していきます。

本ワークショップで頂いた意見は事務局の方で再考し、検討委員会やスワ・マチ・ミライの意見も反映させながらその効果や実現可能性などを考慮の上、来年の3月に最終案としてまとめたいと考えています。

望ましい姿(ミライの姿)の修正案

※当日の修正に加え、改めて表現を修正した箇所も含まれます。

ミライ像(案) **人と諏訪(暮らし、活動、資源)をつなぐ玄関口**

ミライ方針(案)

1. だれもが気軽に立ち寄れる・居られる・使える場所を目指します。

1-1 自由で使いやすいオープンな広場と快適な滞在空間の創出

- 市民や来訪者が、駅利用や通行以外にも多目的に自由に使える空間・場の創出
- 市民や来訪者の便利で楽しく快適な滞在をサポートする機能的施設の充実と積極誘致
- 災害時やイベント時にも配慮した機能・施設の配置

1-2 段階的な整備に合わせたフレキシブルな土地利用の実現

- 駅東西間の役割分担、利用者の利便性に配慮した適切な機能・施設の配置を試行しながら柔軟に確保
- 土地所有者との連携による、駐車場等の機能集約や土地の有効利用



2. 暮らし・観光・ビジネスにおける交通のハブとなる場所を目指します。

2-1 駅で分断されない一体性の確保

- 移動だけにとどまらない自由通路
- 西口から駅へのアクセス性の改善(改札口のスマート化)
- まちなかの歩行を促す動線や空間づくり



2-2 利用者特性や立地特性に応じた交通空間の再編

- 施設の立地状況や道路状況、東西の敷地規模等を踏まえた交通空間の改善
- 利用者属性や多様な交通手段へのニーズを想定した空間配置
- 利用者の安全性・利便性に配慮した歩行者動線の改善



3. 諏訪の魅力が見える・感じられる場所を目指します。

3-1 諏訪湖への視点場づくりと景観づくり

- 他にはない諏訪の魅力「諏訪湖」や「山なみ」等への視点場の創出
- まちの資源を活かした景観づくりと一体的な景観デザイン



3-2 まちなかへいざなう資源のショーケースとなる場づくり

- まちへの回遊を誘発する、諏訪の自然・歴史・温泉・飲食・ものづくり・まちなみ等の資源のショーケースとなる場づくり
- 諏訪の魅力や施設、活動についての情報発信の充実化
- 目的地やまちの資源へとスムーズに誘導する案内サインの設置



Aグループ 区域内やまちなかの回遊を促す交通・交流広場と、東西アクセス向上や眺望の視点場となる魅力的な橋上駅舎・自由通路等を！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

まちなかの回遊と目的に応じた広場を点在

東西の各所に点在する公園(広場)

まちなか回遊を促すため、広場は街角等の要所に点在させたい。

安全にゆっくり過ごせる「芝生広場」

車交通がない場所で、安全にゆっくり過ごせる広場がほしい。

活動が見える「イベントスペース」

まちなかにアクセスしやすい場所にある柳並公園(三差路)にイベントスペースがあれば、気軽に行ける。並木通りから活動が見えるように見通しを確保できれば良い。

諏訪を感じられる「屋根付きの足湯」

温泉街がある西口に、諏訪を感じられる素敵な空間がほしい。

多世代が集え、健康につながる交流広場

様々なことに活用可能な「多目的スペース」

人が集まる駅前だから、多世代(幅広い年齢層)の交流を生むことができる、多目的なスペースがあると良い。

活動が見える「スポーツが可能なスペース」 (マウンテンバイク、スケートボード等のコース)

駅前にあることで、活動を見てもらい、活動を知ってもらい、参加してもらえるようになったら、最終的に健康にもつながる。

複合商業施設／東西空中回廊の確保

集客のための複合商業施設と東西を結ぶ通路があれば良い。

地区内やまちなかの回遊を促す西口交通広場

地区内やまちなか回遊を促す交通広場、交通機能の集約

東口駅前広場は、歩行空間が狭いため、西口に交通機能(バス・タクシー乗降場)を集約。地区内やまちなかへの回遊を促すため、柳並公園付近にあれば良い。交通混雑に対する対応も必要。

バス乗降場の統一

同路線で便により乗降場が東西に分かれていることもあるため、利用者の利便性確保のため、乗降場が統一できれば良い。

西口駐車場を活用した交通機能を集約
送迎目的は、西口に駐車場が使いやすい。
国道20号からアクセス路により、交通機能(駐車場、バス、タクシー)を集約できれば良い。集客のためのキャンピングカー利用(ビジネスとしても)対応。

歩行者の国道20号の安全な横断

国道20号は歩行者が横断しにくい。

東西アクセスの向上と眺望の視点場となる駅舎、自由通路 アーケ諏訪との連携

橋上駅の実現(東西のアクセス性向上)

集客には、東西のアクセス性向上が必要。橋上駅になれば、動線的にも通行しやすくなり、眺望空間にもなる。

開放的で、魅力的な景観を有する自由通路

眺望の視点場となる展望スペース

自由通路、橋上駅等の高い場所から、諏訪湖、電車、駅前での活動が眺められたら、インスタ映えするスポットにもなる。若者世代を呼び込むために、インスタ映えは有効。

アーケ諏訪へのアクセス性、利便性向上

東口、西口のアクセス性向上と併せて、アーケ諏訪まで雨にも濡れず移動ができる屋根付連絡通路がほしい

送迎目的の車対応と安全に歩行できる東口駅前

送迎目的の駐車場充実とアクセス性向上

東口駅前広場は、一般車駐車場が少なく、自動車アクセスも悪い。駅前には交通のハブとして、交通機能の充実が必要。

安全で自由に歩ける歩行空間、広場

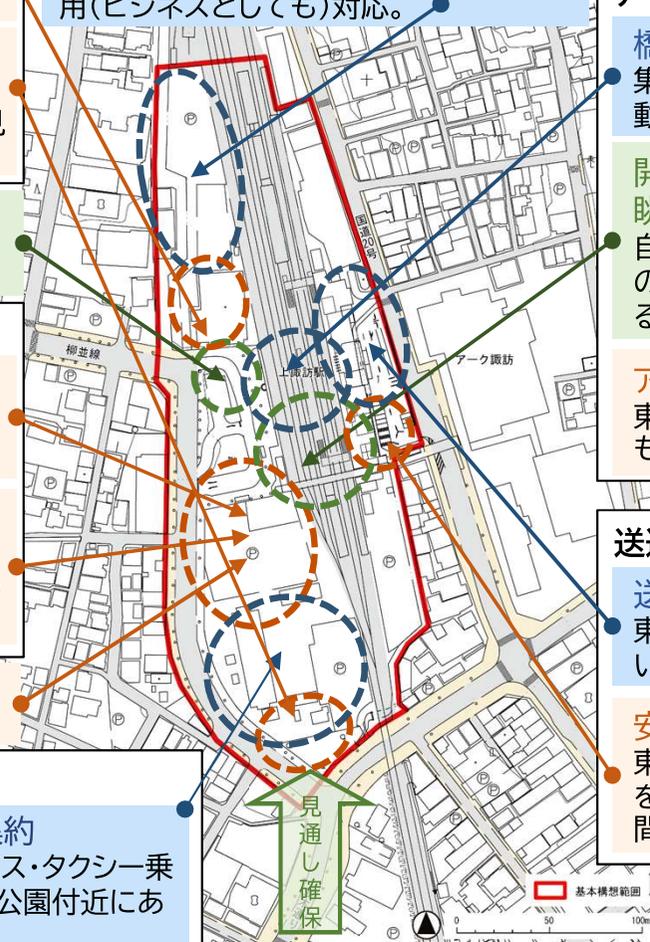
東口駅前広場は、歩行空間が狭く、人が多い時間帯は危険を感じる。まちへの動線の出入口となる場所は、歩行空間(自由に歩ける広場)があると良い。

来訪者(観光・ビジネス)視点が重要

上諏訪駅の乗降客数は塩尻駅と比べても多い。

駐車場は15分圏外に設置

歩きたくなるまちなかを実現させるためには、駐車場は、15分圏外での設置が理想。



Bグループ 東西でターゲットや機能を役割分担しながら、新しい橋上駅舎や自由通路でアクセス性を向上させたい！ 諏訪の魅力を感じられる多目的利用可能な公園や施設も！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

外湯めぐりがしたい
日帰り温泉が少ないから。

法務局周辺の土地を有効活用した、観光客やビジネスマンが立ち寄れる施設

来訪者が諏訪の魅力を感じられる複合施設
(カフェ、日帰り温泉/足湯、飲み比べ、お土産等)
・法務局周辺の空間が十分に活用されていないため。
・諏訪湖や温泉街から柳並線を通して駅に向かう途中で立ち寄れる施設があるとよい。

屋内で休憩できる場所

柳並線や諏訪湖方面へ向かう際に日影がないため。

西口から駅へのアクセス性が改善され、駅がまちへのゲートになる

西口から直接、駅改札へアクセス可能にしたい
整備した施設や公園にスムーズにつながるためイベント時の混雑解消にもなるため。

高速バスの停留所設置

スマートICのオープンを活かしたい。

西口にも駐車場を整備

西口側からも駅に立ち寄りやすくなってほしいため。

駐輪場の整備

学校が駅の南西方向に複数立地しているため。

西口側: 来訪者向け 東口側: 日常利用者向け
対象や使い方を東西で分けたい。

SNSで発信されるような、映える駅に
古い印象の駅を新しくしたい。(例)竜王駅



イベント利用や情報発信もできる、橋上駅舎・自由通路

改札・コンコース・自由通路を橋上化
今の自由通路を新しくしたい。東西の往来を容易にしたい。

諏訪湖を眺望できる広い自由通路
花火大会等で臨時改札を作らなくても済むようにしたい。

駅ホームの拡張

普段も朝ラッシュ時はホームが混雑するため。

駅とアーク諏訪を直結(自由通路や橋上駅舎で)
利便性を良くして駅利用者を増やしたい。

諏訪湖が一望できる広い空間がある駅舎

ピアノ演奏や展示等もできる広い空間が駅にほしい。

自由通路に駅15分圏内のモデルコースの案内を設置
グルメ、写真、花、買い物、歴史スポットを示したい

駐車場を昼夜で用途を変えて有効活用

夜は外で食べ飲み歩きがしたい

出店可能にして、向かいの飲み屋と連携した販わう場所にしたい。

日中は学生やビジネスマンが使える場所

時間帯で用途を変えてはどうか。机や椅子がほしい。

多様な人が多目的に利用できる、広い公園

現在の柳並公園を拡げたような公園

並木DEコンサート等ができるステージは残したい。

日影で、囲われた空間もほしい

静かに休みたい人がくつろげる空間もほしい。

広い芝生広場がある公園

芝生広場で、マルシェ等のイベントやビアガーデン等ができるとうい。遊具もあるとうい。



イメージ: 日向市駅前交流広場

キッチンカーやマルシェが出店できる場所

駅近くで気軽に立寄って地元野菜や花、お土産を購入できるようにしたい。

座って電車を見れるベンチがほしい
ちょうど電車が見えそうな場所のため。

Cグループ 東西の役割分担を踏まえて交通機能を集約させ、東西を結び、諏訪らしさを伝え、まちなか回遊を誘発する自由通路を！
誰もが過ごせる空間も！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

交通機能の集約

大型駐車場を整備して回遊の出発点にしたい
車で訪れる人にはまちなか回遊の出発点となる。

西口に交通機能を集約して使いやすくしたい
バス、タクシー、送迎、レンタカー等の交通機能を集約し、交通機能としての駅の利便性を向上させる。

周辺交通動線の安全性の確保

道路を線路沿いに直すことで交通を円滑にしたい
道路整備と合わせ湯の脇踏切の安全性を確保。

道路整備と合わせた沿道は活用できる

交通動線として整備した道路沿いには商業等の機能の導入で賑わいを創出できる。

東西の役割分担

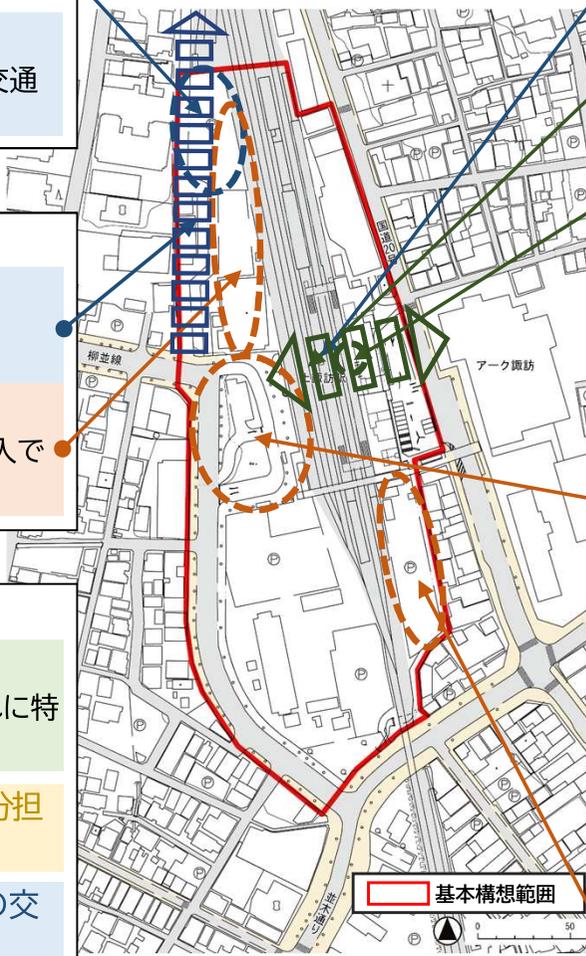
東西で役割分担した観光案内機能

西側には諏訪湖、東側には霧ヶ峰といった東西でそれぞれに特色のある観光地が存在する。

西口は観光、東口は出張での来訪者や市民に向けた機能分担
周辺の資源を考慮した東西の役割分担は必要。

東口は一般車のみを、西口には大型バス等、その他の交通機能を集約した交通ロータリー

バス、タクシー、送迎、レンタカー等の交通機能の集約し、交通機能としての駅の利便性向上。



駅東西を繋げてまちなか回遊を促す連絡路

駅東西を繋げて駅の利便性を上げたい
駅の利便性向上がまちなか回遊にも繋がる。

東西を繋ぐ通路では諏訪湖の眺望を活かしたい
通行用通路としてだけでなく、諏訪湖の眺望を活用。

電車から降りた場所で観光資源やまちなかのディープな魅力伝えたい

まちなか回遊への誘導とまちの魅力を知らってもらう。

様々な来訪者が使えるまちのコンシェルジュ

日常生活の充実

子どもから大人まで誰でも自由に使える諏訪をモチーフにした広場で賑わいたい

高校生の送迎を待つ場にも使えて、観光客も諏訪の神社等の場所が分かるようにする。

屋根のあるところで気軽に友人たちと会話したい

すわっちゃオは学生の勉強などで気軽に会話ができる雰囲気ではないので。

諏訪湖を眺めながら温泉に入りたい

かつて丸光デパートが有していた温泉施設が良かった。

少し怪しいような雰囲気の飲み屋街を歩きたい

笠森小路にある既存のお店と連携した敷地の活用。



イメージ: 夢見小路(甲府駅)

本屋とスポーツ施設

近隣に立地していない。

Dグループ 駅東西間をつなげ、利便性を高める駅舎・東西駅前広場に！エリアの特性に応じた機能を集約した空間も必要！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

観光客・ビジネスマンに向けた空間

気軽に立ち寄り、ゆっくり過ごせる空間
観光客や学校帰りの人が時間つぶしできる空間がほしい。
インフォメーションセンター

気軽に寄れる立ち飲み空間
(駅構内)
五蔵のアピールができるスペースがほしい。



イメージ: 飲み比べスペース

駅の利便性を高める西口の機能(観光客向け)

バス増便に対応するバスターミナルの整備
柳並線やスマートICの整備によりどのような利用者が駅周辺に来るか想定し、バスの増便にも対応できるバスターミナルがあるといい。
バスターミナル、駐車場の整備
松本空港、佐久平駅(新幹線駅)、山梨(リニア駅)に繋がる交通機能がほしい。

改札近くで人が集まれる空間

色々な人が集まれる機能を集約した空間

商業施設(映画館、ショッピング、運動体験) + 保育施設 + 役所機能を持つ空間

遊べる商業空間

岡谷方面に遊びに行く人が多いため。

商業施設の上に建つ展望台

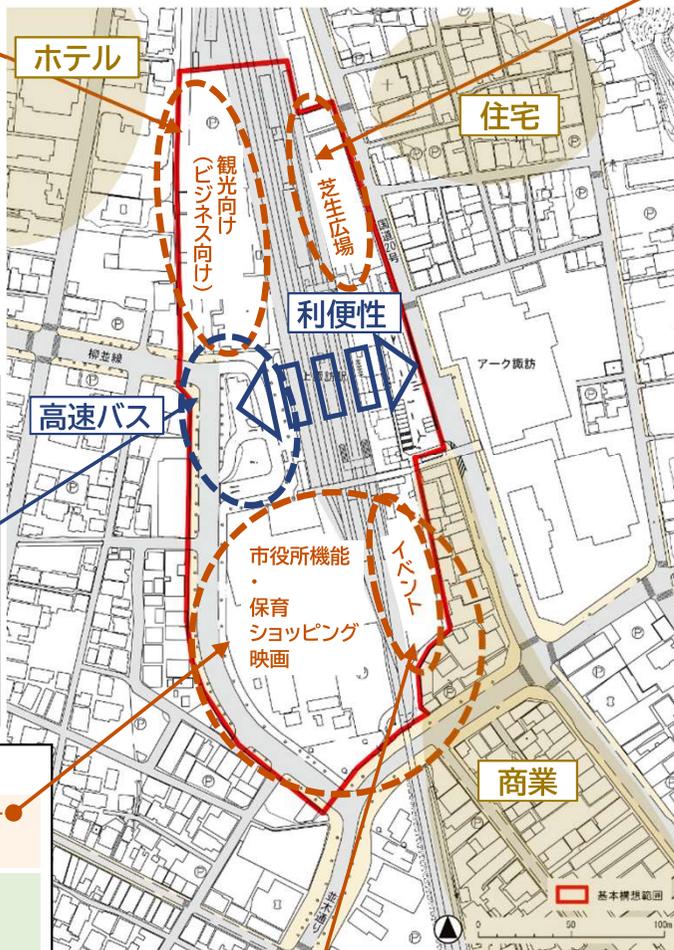
景色がよいところで休憩できるスペースがほしい。



イメージ: 柳並公園



イメージ: キャッチカーで食事を楽しむ



イベントが行える空間

笠森小路の飲食店立地を活かして、イベントスペースがほしい。



イメージ: 甲府夢小路

地域住民向けの落ち着いた広場

災害時の避難所にもなる地域住民が憩える芝生広場
災害時に避難所としても機能する芝生広場を設けたい。



イメージ: 日向市駅前交流広場

駅の利便性を高める東口の機能(住民向け)

東西連絡通路の利便性向上

一般者送迎場

タクシー乗り場

駅舎・自由通路にほしい機能

高い場所にあるガラス張りの空間(カフェ)
諏訪湖をゆっくり眺めたい。



イメージ: 日立駅

レンタサイクル(駅直近)

電車から自転車へのスムーズな乗り換えをしたい。



イメージ: プレイアトレ土浦

アプリ予約可能なレンタサイクルのスポット(駅周辺)

観光に利用できる新しいモビリティ

お年寄りなど幅広い世代で使える移動手段がほしい。



イメージ: 新たなモビリティ

Eグループ 東口を観光客・ビジネスマンに、西口を地域の人向けに役割分担！ 周囲の資源の魅力を伝え、動線に誘導する空間も！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

観光客、ビジネスマンに向けた機能が集まる西口駅前

公共交通機能の整理
駅とまちの回遊性を高めたい。
レンタカー・サイクルステーションの機能
駅とまちの回遊性を高めたい。
素泊まり客が食事できる場所
夜早く閉まる飲食店がまちなかに多いため。

**柳並線・諏訪湖
への動線**

周囲の資源の魅力を伝え、動線に誘導する空間

諏訪湖や高島城が見える高い位置の
展望施設
資源を直接見ってもらうことで魅力を伝え、
人を駅から資源に誘導したい。



西口の新たな視点場やすわっチャオの展望空間に駅から直接つなぐ
来訪者に諏訪の魅力を感じてもらうため。

飲み屋街のPRの場、そこへつなぐ動線の案内
視点場に集まった人を資源や飲み屋街に誘導したい。

並木通りの昔と今の地図を重ねた
案内板
駅から高島城へ続く空間の歴史を伝え
たい。



東西駅前広場の役割分担

西口を来訪者向けに、
東口を地域の人向けに
役割分担
適切な機能配置を実現
させるため。



西口・東口両方に改札を設ける
駅東西間の連絡性を向上させるため。

駅東西間の役割に応じてバスを集約
利便性の向上や分かりやすい機能配置を実現させるため。

案内しやすい空間・機能配置
現状の煩雑な機能配置を改善したい。

地域の人に向けた機能が集まる東口駅前

送り迎えの動線等を整理
市民や学生が安全に駅利用できるようにするため。

歩行、賑わい空間を充実させ、地域の人が使え
る静かなスペースを設ける
現状の車中心のロータリーから人のための空間を増やしたい。

その他の意見

すわっチャオとの連携を強化
駅周辺の既存空間を有効活用するため。

歩きやすい駅周辺の道づくり
学生の安全な移動を促すため。

Fグループ

みんなが集える多様な使い方ができる空間や諏訪の魅力をもPRできる空間に！
諏訪湖への眺望を楽しめる駅舎・ペDESTリアンデッキも！

■ミライ方針1の視点 ■ミライ方針2の視点 ■ミライ方針3の視点 ■その他の視点

みんな(多様な方)が集える芝生広場

日当たりがよい芝生広場
日当たりが良い立地を活かして、芝生広場にしたい。



イメージ:日向市駅前交流広場

ゆっくり過ごせる足湯スペース
足湯があればゆっくり過ごせる。



イメージ:柳並公園

弾き語り出来るスペース
屋外でバンド活動をしたい。

運動ができる駅前の広場
バスケット等のスポーツがしたい。

遊べたり、学べたりできる空間

マウンテンバイクや自転車を楽しめる空間

諏訪市は道が狭いため、自転車移動が難しい。交通安全を学びながら自転車を楽しめる空間がほしい。



イメージ:マウンテンバイク教室

フレキシブルに対応可能な空間

雨天のコミュニティスペース
屋根がある空間があれば、雨天の対応にもなる。
災害時に避難もできるスペース

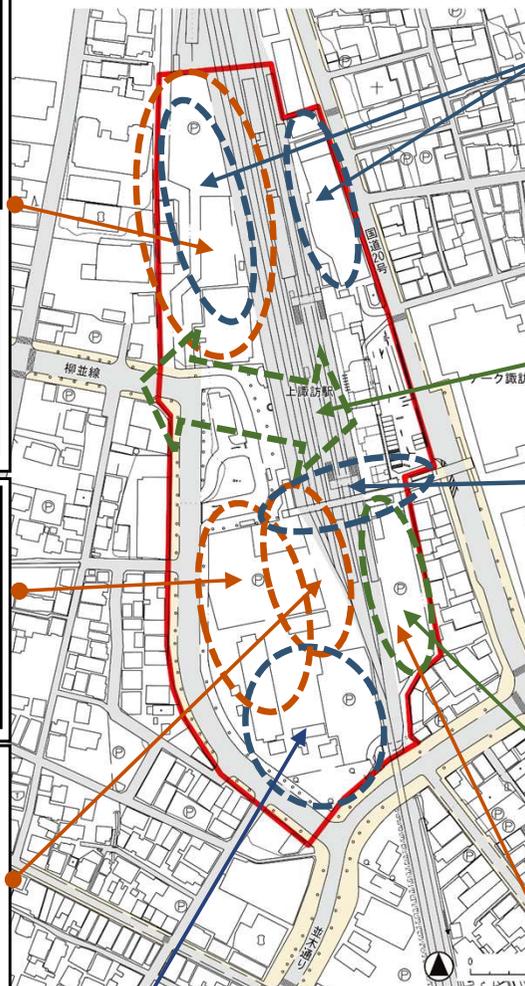


イメージ:東武動物公園駅前 みんなの広場

使いやすく、観光資源をつなぐ交通ロータリー

駅と霧ヶ峰を結ぶステーション
霧ヶ峰は諏訪の観光資源であるため、バス乗降場や案内板、マウンテンバイクトレイルのハブがほしい。

交通ロータリー
交差点部にある柳並公園が交通ロータリーになると良い。



その他(交通機能)に関する意見

使いやすい東西の
駐車場
現在は東口しか駐
車場がない。

西口のタクシー機
能強化
東口の一般車乗降
機能強化

駅の上に立体
駐車場
電動自転車の
利用

駅周辺はにぎわい優先でよく、駐車場は少なくてよい

諏訪湖からの軸線にある橋上駅・ペDESTリアンデッキ

橋上駅+西口・東口をつなげるペDESTリアンデッキ

諏訪湖からの軸線に橋上駅がほしい。
眺望を活かした空間でキッチンカーフェスやスケートボード、マウンテンバイクのミニ大会等の催しがしたい。

改札がある自由通路(自由通路と改札がセット)
東西のアクセス向上のため、自由通路に改札がほしい。

諏訪の魅力をもPRできるイベント空間

駅周辺の飲食店が出店できる屋台スペース
諏訪の魅力をもPRでき、まちなか回遊を促すような屋台スペースがほしい。

本来は、駅と高校の動線にある末広地区等に高校生も入りやすい飲食店が欲しいが、敷居が高いので、市内の飲食店がこの場所に屋台を出店すれば使いやすく、かつ、その店への誘導にもなる。

ミニイベント・お祭り広場・屋台村
笠森小路前は駐車場にしておくにはもったいない。

社会実験に向けた意見

駐車場を活用したマウンテンバイク教室
昨年の社会実験よりも少しずつ規模を拡大しながらマウンテンバイク教室をしたい。

西口で高校生フェス
色んな高校の生徒で音楽フェスをしたい。

グループ発表まとめ ※グループから出された意見をもとに、求める機能とその空間イメージをミライ方針毎に整理しています

「ミライ方針1：だれもが気軽に立ち寄れる・居られる・使える場所を目指します」についての考え

諏訪湖等の資源が位置する西口に求める機能

多様な人々の活動・憩う姿が見られる開放的で多目的に使える屋外空間

【主な意見】

- ・音楽発表ができるスペース
- ・活動が見えて、スポーツができるスペース
- ・まちなかとアクセス性が良く、並木通りからも活動の様子が見える柳並公園にイベントスペース
- ・並木 DE コンサート等ができる場は残したい
- ・屋外でも屋根があれば雨天時の対応や災害時の避難スペースにもなる



【ミライ方針との対応】

- 市民や来訪者が、駅利用や通行以外にも多目的に自由に使える空間・場の創出
- 市民や来訪者の快適な滞在をサポートする機能的施設の充実と積極誘致
- 災害時やイベント時にも配慮した機能・施設の配置

エリア関わらず駅周辺に求める機能

利用者・シーンに応じた屋根・日陰のある空間

【主な意見】

- ・諏訪湖に向かう途中に日影のある屋内で休憩したい
- ・すわっチャオは気軽に会話できる雰囲気ではないから、屋根のあるところで気軽に友人たちと会話したい
- ・15分都市の圏内にない本屋とスポーツ施設



【ミライ方針との対応】

- 市民や来訪者が、駅利用や通行以外にも多目的に自由に使える空間・場の創出
- 土地所有者との連携による、駐車場等の機能集約や土地の有効活用
- 駅東西間の役割分担、利用者の利便性に配慮した適切な機能・施設の配置を試行しながら柔軟に確保

既存施設が立地し、空間が制限されている東口に求める機能

市民が憩い、災害時には避難所となる空間

【主な意見】

- ・歩行、賑わい空間を充実させ、地域の人々が使える静かなスペース
- ・普段は地域住民が憩い、災害時には避難所としても機能する公園



【ミライ方針との対応】

- 市民や来訪者が、駅利用や通行以外にも多目的に自由に使える空間・場の創出
- 災害時やイベント時にも配慮した機能・施設の配置

笠森小路沿いの既存店舗と連携し、駐車場を活用した賑わい空間

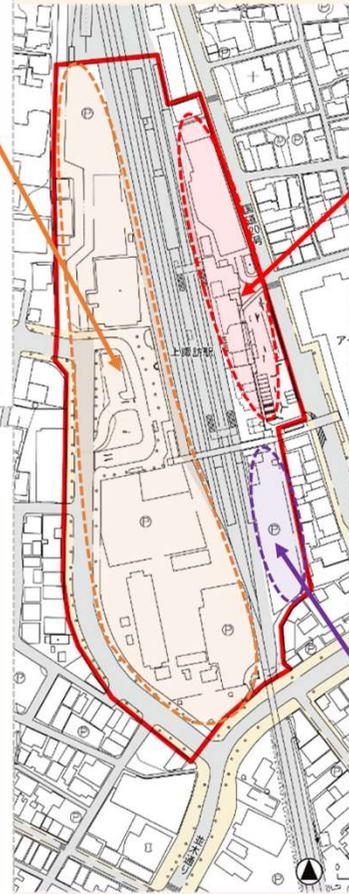
【主な意見】

- ・笠森小路にある既存店舗と連携した敷地を活用して、少し怪しい雰囲気飲み屋街を歩きたい
- ・笠森小路前は駐車場にしておくにはもったいなく、イベント等活用できる場とすることでまちなかの店舗への誘導にもなる



【ミライ方針との対応】

- 市民や来訪者が、駅利用や通行以外にも多目的に自由に使える空間・場の創出
- 土地所有者との連携による、駐車場等の機能集約や土地の有効利用



グループ発表まとめ ※グループから出された意見をもとに、求める機能とその空間イメージをミライ方針毎に整理しています

「ミライ方針2：暮らし・観光・ビジネスにおける交通のハブとなる場所を目指します。」についての考え

西口駅前広場等空間に求める機能

周辺の施設立地や道路状況、諏訪 SIC 整備等を踏まえた

西口への交通機能集約や空間改善

【主な意見】

- ・回遊の出発点となる大型駐車場
- ・広い敷地を持つ西口にまちなか回遊を促すため、交通機能が集約された交通広場
- ・周辺の整備を考慮したバスターミナル
- ・まちなか回遊を高めるレンタカー、サイクルステーション



【ミライ方針との対応】

- まちなかへの歩行を促す動線や空間づくり
- 施設立地や道路状況、東西の敷地規模等を踏まえた交通空間の改善
- 利用者属性や多様な交通手段へのニーズを想定した空間配置

歩行者動線と車両動線の交錯の解消

【主な意見】

- ・学生等の市民が安全に駅を利用できるように送迎動線の整理
- ・東口駅前広場は歩行空間が狭くて危険なため、安全で自由に歩ける歩行空間や広場



【ミライ方針との対応】

- 施設立地や道路状況、東西の敷地規模等を踏まえた交通空間の改善
- 利用者の安全性・利便性に配慮した歩行者動線の改善

エリア関わらず駅周辺に求める機能

誰でも使える多様な交通手段の確保

【主な意見】

- ・アプリ予約可能なレンタサイクルスポット
- ・幅広い世代で利用できる移動手段
- ・電車から自転車へのスムーズな乗換のため、駅に近接するレンタサイクル



【ミライ方針との対応】

- 施設立地や道路状況、東西の敷地規模等を踏まえた交通空間の改善
- 利用者属性や多様な交通手段へのニーズを想定した空間配置

駅舎又は自由通路に求める機能

駅東西を繋ぐ駅・通路

【主な意見】

- ・自由通路や駅の橋上化で駅とアーク諏訪を直結
- ・駅東西の連絡性向上のため、西口と東口の両方に改札を設ける
- ・ピアノ演奏や展示などもできる広い空間を有する駅
- ・東西のアクセス性向上のため、改札のある自由通路



【ミライ方針との対応】

- 移動だけにとどまらない自由通路
- 西口から駅へのアクセス性の改善 (改札口のスマート化)



グループ発表まとめ ※グループから出された意見をもとに、求める機能とその空間イメージをミライ方針毎に整理しています

「ミライ方針3：諏訪の魅力が見える・感じられる場所を目指します」についての考え

来訪者の利用を踏まえ、西口に求める機能

諏訪の魅力を感じ、まちなか回遊を促す場

【主な意見】

- ・屋根付きの足湯のような、旅館街がある西口に諏訪を感じられる空間があると良い
- ・諏訪湖や高島城が見える展望施設から、まちなかの資源や店舗に誘導する案内や動線の確保
- ・諏訪湖や旅館街と駅舎を繋ぐ柳並線周辺に、諏訪を体感できる複合施設

熱海駅南口駅前広場（静岡県）



出典：熱海市 HP

日立駅（茨城県）



出典：日立市 HP

【ミライ方針との対応】

- まちへの回遊を誘発する、諏訪の自然・歴史・温泉・飲食・ものづくり・まちなみ等の資源のショーケースとなる場づくり
- 他にはない諏訪の魅力「諏訪湖」や「山なみ」等への視点場の創出
- 目的地やまちの資源へとスムーズに誘導する案内サインの設置
- まちの資源を活かした景観づくりと一体的な景観デザイン



東西を繋ぐ駅舎又は自由通路に求める機能

駅東西の特性を活かし、交通機能と連携した案内・情報発信機能

【主な意見】

- ・電車から降りたところで、諏訪のディープな魅力を伝えたい
- ・西には諏訪湖、東には霧ヶ峰のように東西で役割分担をした観光案内機能
- ・様々な来訪者が利用できるまちのコンシェルジュ機能
- ・五蔵PRのため、気軽に立ち寄れる試飲スペース

東武動物公園駅（東京都）



【ミライ方針との対応】

- まちへの回遊を誘発する、諏訪の自然・歴史・温泉・飲食・ものづくり・まちなみ等の資源のショーケースとなる場づくり
- 目的地やまちの資源へとスムーズに誘導する案内サインの設置
- 諏訪の魅力や施設、活動についての情報発信の充実化

諏訪湖や山なみの眺望を活かした駅舎・自由通路

【主な意見】

- ・通行用だけでなく、諏訪湖の眺望も活用した自由通路
- ・諏訪湖を眺望できる自由通路
- ・諏訪湖が一望できる広い空間がある駅舎
- ・西口への新たな視点場創出やすわっチャオの展望空間を繋げる

柳川市駅（福岡県）



出典：WAO 建築事務所

【ミライ方針との対応】

- まちへの回遊を誘発する、諏訪の自然・歴史・温泉・飲食・ものづくり・まちなみ等の資源のショーケースとなる場づくり
- 他にはない諏訪の魅力「諏訪湖」や「山なみ」等への視点場の創出
- まちの資源を活かした景観づくりと一体的な景観デザイン